

創立50周年記念

50年の歩み

概要版

2025

山口県生コンクリート工業組合

創立50周年を迎えて

山口県生コンクリート工業組合
理事長 松尾 和弘



山口県生コンクリート工業組合は、本年度で創立50周年を迎えることとなりました。
これまで半世紀にわたり、ご支援とご指導をいただいた行政当局、並びに関連業界の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、当工組の発展にご尽力いただいた先人の皆様にご深甚なる敬意を表します。

さて、昭和43年には、業界の結束を図るべく、任意団体である「山口県生コンクリート協会」が発足し、その後、中小企業団体の組織に関する法律による工業組合化を推進し、昭和50年には、県内33社（46工場）により、当工業組合は設立認可されました。

昭和52年には、構造改善事業に取り組むこととなり、共同設備等設置のための準備金の積立を始め、昭和60年3月に「山口県生コンクリートセンター」が竣工しました。

さらに、昭和55年には品質管理監査制度を導入し、平成7年の「全国生コンクリート品質管理監査会議（全国会議）」の発足により、平成9年には本県においても全国会議に準拠して、「産・官・学」体制からなる「山口県生コンクリート品質管理監査会議」をスタートしました。議長には山口大学濱田純夫教授にご就任いただき、同年度からは工場への立入監査を実施し、今年度で29年目となります。

昭和61年に全国生コンクリート工業組合連合会の認定を受けた共同試験場（技術センター）は、平成19年、20年さらにISO/IEC17025認定を受け、現在まで組合員の試験業務の合理化と技術面からのサポートを行っています。

当工業組合の設立年度の組合員出荷量は213万㎡、これまでの最高は昭和55年度の272万㎡で、以降、遞減傾向にあり、現在は70万㎡程度で推移しています。工場数は59工場をピークに、県内協組主導の集約化により現在39工場（43社）となっています。

こうした中、良質な生コンクリートの安定的な供給のため、品質管理監査制度のもと、品質管理の徹底に万全を期してユーザー各位の信頼に応えるとともに、適切な価格転嫁等により経営の安定に努めてまいりました。

現在、業界では需要の減少に加え、原材料等の高騰、人材の確保・育成、カーボンニュートラル対応など課題は山積しています。これから先、人材の面では高齢化に対応して雇用の延長や若者・女性の採用を進めるため、より働きやすい職場環境づくりと、省力化や最適化に向けたデジタル技術の活用等DXに向けてしっかりと対応することも重要であると認識しています。

これらの課題の解決に向けて、組合員一丸となって前進するとともに、これからも安全・安心な地域づくりのため、良質な生コンクリートの安定供給に全力を挙げて努めてまいります。

今後とも、関係各位には、なお一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

創立50周年に寄せて

山口県知事 村岡 嗣政



山口県生コンクリート工業組合が創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴組合が、昭和50年7月の設立以来、生コンクリート製造業に関する指導や調査研究等、活発な事業活動を展開され、業界の発展と社会的地位向上に努められ、本年めでたく節目の50年を迎えられましたことは、誠に御同慶に堪えません。これもひとえに、これまでの役員の方々をはじめ組合員の皆様方の御努力の賜物であり、ここに深く敬意を表する次第です。

また、平成9年度からは、産学公による「山口県生コンクリート品質管理監査会議」を発足させ、品質管理の徹底を図られているとともに、平成18年度以降、毎年、建設業団体や県との共催による「コンクリート構造物の品質確保に関する技術講習会」において、製造者としての知見や取組を御教示いただいているところです。

さらに、人口減少・少子高齢化に伴う担い手不足等、近年、建設産業を取り巻く環境は大きく変化しており、こうした課題に対応するため、AI等による材料の品質確保などデジタル技術の活用に取り組まれておられるなど、本県におけるコンクリート構造物の品質確保や耐久性向上に多大なる御貢献をいただいております。心から感謝申し上げます。

さて、私は、県政運営の指針である「やまぐち未来維新プラン」において、「強みを伸ばす産業基盤の整備」や「広域的な交通インフラの整備」、「大規模な自然災害対策の強化」等を重点施策に位置づけ、港湾や幹線道路網等の整備をはじめ、河川改修や橋梁の耐震化などに取り組んでいるところです。

生コンクリートは、こうした社会インフラの整備に必要な不可欠な建設資材であり、良質な製品を安定的に供給していただくことにより、本県経済の活性化や安心・安全の確保が可能となることから、貴組合が果たす役割は、益々重要なものとなっています。

貴組合及び組合員の皆様方におかれましては、生コンクリートの安定供給及び更なる品質向上への取組を通じて、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、引き続き、御理解と御協力を賜りますとともに、本県のより一層の発展にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、山口県生コンクリート工業組合の益々の御発展と組合員の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

歴代理事長

	氏 名	任 期
初代	長 澤 昭 明	昭50.7 ～ 平11.8（24年間）
2代	薦 尾 和 彦	平11.9 ～ 平16.5（5年間）
3代	諸 富 祐 作	平16.5 ～ 平19.5（3年間）
4代	山 浦 章 夫	平19.5 ～ 平24.5（5年間）
5代	木 村 寛 喜	平24.5 ～ 平28.5（4年間）
6代	野 村 信 幸	平28.5 ～ 令 4.5（6年間）
7代	松 永 篤	令 4.5 ～ 令 5.5（1年間）
8代	松 尾 和 弘	令 5.5 ～



組 合 概 要

名 称	山口県生コンクリート工業組合		
代 表 者	理事長（代表理事）松尾和弘		
所 在 地	山口県山口市小郡高砂町3番6号	設 立	昭和50年7月29日
出 資 金	3,300,000円（66口）		
組 合 事 業	●生コンクリート製造業に関する指導及び教育 ●生コンクリート製造業に関する情報又は資料の収集及び提供 ●生コンクリート製造業に関する調査研究 ●組合員の取り扱う生コンクリート及び原材料の共同検査及び共同試験、他		
組 合 員 数	43社39工場		
組 合 員 資 格	山口県内において生コンクリート製品の生産を営む中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）第5条に規定する中小企業者		
役 員 数	理事20名、監事2名	職 員 数	3名
委 員 会	運営委員会、総務委員会、技術委員会		

創立 50 周年に寄せて

全国生コンクリート工業組合連合会
会長 斎藤 昇一



山口県生コンクリート工業組合が創立50周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。
山口県では、昭和40年代半ばには山陽新幹線や中国自動車道などの特需に恵まれましたが、工事の終了と時を同じくして第1次オイルショックによる需要減少に見舞われ、業界の安定と発展を図るため、昭和50年に貴組合が設立されました。

以来50年の永きにわたり、事業を継続してこられたことは、歴代の役職員をはじめ、組合員の皆様が一致団結して運営に当たられた賜物であり、深く敬意を表します。

貴組合はその後も目まぐるしく変化する経済状況や社会情勢下にあって、構造改善事業や全国統一品質管理監査制度の推進など、県内の生コン業界の指導的役割を遺憾なく発揮し、その発展に大いに貢献してこられました。

また2000年代に入り、全生連合会の需要開拓策としてコンクリート舗装の普及推進が決定された際、山口県は重点地区に指定され、貴組合にはコンクリート舗装の需要拡大に向け、精力的に取り組んでいたまいりました。

貴組合のPRもあって、山口県が石灰石の地産地消の観点からコンクリート舗装を推奨して下さっているのも大変有難いことで、県主催の講習会の開催や活用マニュアルの発行により、県職員をはじめ発注者、設計者、施工者などにコンクリート舗装の高耐久性や長寿命である点などのメリットを広く啓発していただいています。これは、貴組合が県との深い協力体制を築かれた成果でもあると考えます。

また、このような活動により全体の生コンクリート出荷量が減少し続ける中で、貴組合のコンクリート舗装やワンデイパイプの出荷実績が比較的堅調に推移しているのは、その取組みの有効性を示しているものと思います。

全生連合会におきましても、近年の原材料やエネルギー価格の高騰を受け、コストアップを生コン価格に転嫁できる環境整備に注力していますが、その他、需要減少や人手不足、カーボン・ニュートラルなど山積する様々な課題への対応についても、貴組合をはじめ、全国の会員組合との団結と協調のもと、引き続き業界発展のために取り組んでまいる所存です。

貴組合の創立50周年の節目にあたり、所感の一端を申し上げ、結びに貴組合の今後益々のご発展と組合員のご繁栄、関係役職員の皆様のご健勝を祈念しまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。

技術センター

技術センターは、昭和61年に全国生コンクリート工業組合連合会の共同試験場認定を受けました。また、平成19年には、JIS Q 17025「試験所及び校正機関の能力に関する一般的要求事項」に適合する試験場に認定されました。

当技術センターで行う様々な試験業務において、最も重要なのは中立性、透明性、公正性を保つことです。当技術センターは生コンクリート工場の試験業務を受託するに止まらず、生コンユーザーに対する技術上の問題の解決を図る技術サービスを行い、日々、生コンの品質確保に努めています。

品質管理監査制度

本組合では、近促法に基づく構造改善事業の実施と同時に、昭和55年から品質管理監査制度を導入しました。平成7年12月に、更なる技術レベルの向上にあわせて、全国的に統一された監査制度を望む学識経験者、関係諸官庁の意向を受けて、「全国生コンクリート品質管理監査会議（全国会議）」が発足されました。平成9年7月に全国的に統一した監査を行うための「品質管理監査基準」が設けられました。

山口県においても、全国会議に準拠して、「産・官・学」体制からなる中立性・公正性・透明性の高い「山口県生コンクリート品質管理監査会議（地方会議）」を議長に山口大学濱田純夫教授にご就任いただき平成9年7月にスタートし、同年度から工場への立入監査を実施してきました。これまで、議長をはじめ委員各位のご尽力もあり、製造技術の向上はもとより、適合判定基準の見直しや強化を進めるとともに、各工場は品質管理体制の徹底に努め、監査合格工場の㊤マーク製品につきましては、国、県をはじめ多くの皆様の信頼と評価を得ています。

工業組合50年の歩み



工業組合の生い立ち

我が国におけるコンクリート工業は、昭和24年に東京において誕生。本県においては、昭和38年3月に萩森興産(株)が宇部市に創業し、同年8月には、山口小野田レミコン(株)が小野田市に、また、同年11月には、西部徳山コンクリート(株)が徳山市に操業開始。その後、高度経済成長に恵まれ生コンクリート需要の急速な拡大に伴い、各地に工場が建設され、業界は大きく発展してきた。昭和43年1月には、県内生コンクリート業の17社、21工場が「山口県生コンクリート協会」を設立し、業界の結束を図るとともに、昭和45年以降、山陽新幹線、中国自動車道など大型工事が次々と着工される中、品質管理に協会をあげて精力的に取り組んできた。

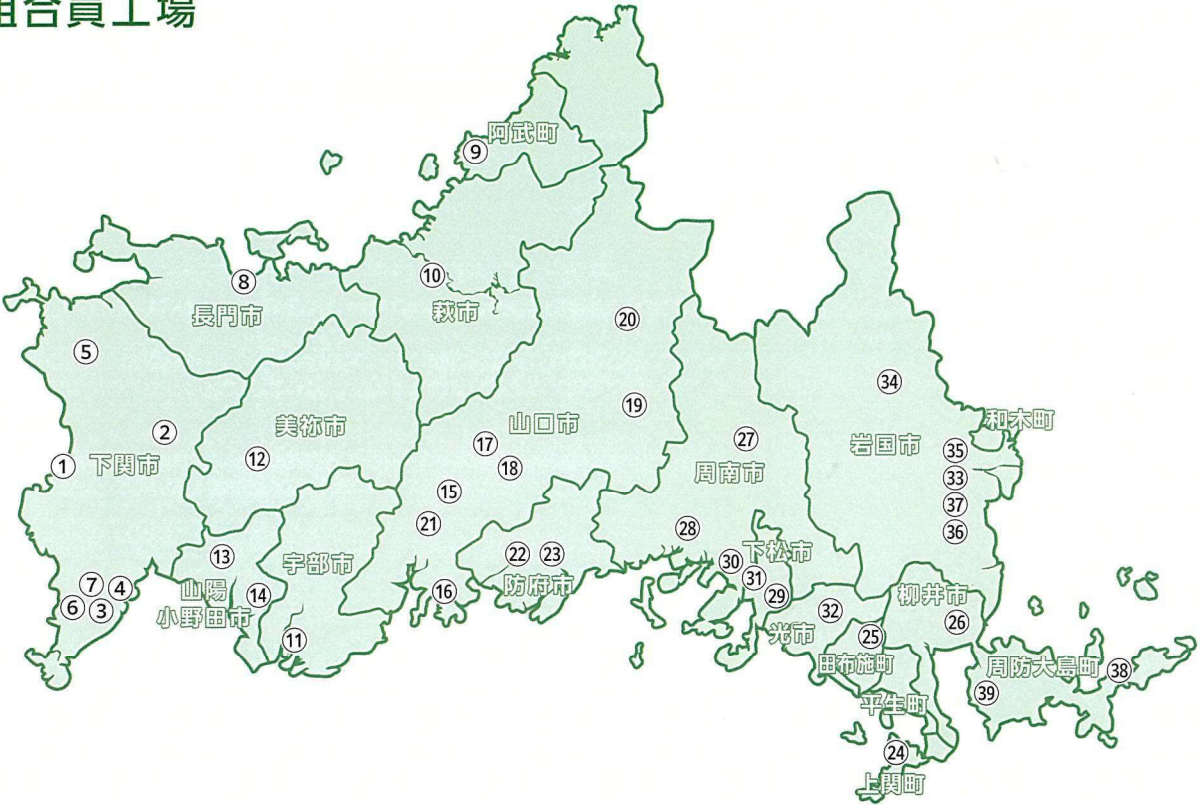
昭和50年になって協会は、中小企業団体の組織に関する法律による工業組合化を推進することになり、県内33社、46工場が加入して、同年6月2日に創立総会、7月29日に設立された。初代理事長に長澤昭明氏（山口小野田レミコン(株)）が就任した。（「工業組合30周年記念誌」より）

主要事項

昭和			
50	7	29	山口県生コンクリート工業組合（長澤昭明理事長就任）
50	11	30	工業組合事務所移転（下関協組から小郡町）
54	8	10	工業組合事務所移転（小郡山本ビル）
57	11	24	長澤昭明理事長県選奨（産業功労）受賞
60	4	29	長澤昭明理事長黄綬褒章受賞
60	5	10	工業組合創立10周年・生コンセンター竣工
61	6	6	共同試験場認定（全生連）
62	10	27	第1回山口県生コン大会
平成			
2	10	18	全国中小企業団体中央会全国大会において優良組合表彰受賞
3	10		原材料価格の変動により生コン価格の見直し
3	4	1	セメント受け入れ試験開始
3	12	25	生コン品質シンボルマーク商標登録（登録番号2360568）
7	9	22	工業組合創立20周年記念
7	12	1	知事表彰（優良組合）受賞
8	3	25	共同試験場・冷暖房設備完工
8	6	14	全生連会長表彰（優良組合）受賞
9	4	29	長澤昭明理事長叙勲（勲五等双光旭日章）受章
9	7	7	山口県生コンクリート品質管理監査会議発足
11	5	27	鳶尾和彦理事長就任
11	7	9	品質管理システム（Windows版）開発・導入
12	11	17	黒瀬治郎理事（北西部協組理事長）県選奨（産業功労）受賞
13	7	17	生コンシンボルマーク商標書換
14	2	1	ホームページ開設（安心マーク生コンネット）
14	2	15	山口県土木工事共通仕様書（平成14年度版）に「監査合格工場の生コン使用」について、全国に先駆けて書込み
15	7	1	事務局組織の再編整備
16	5	28	諸富祐作理事長就任
16	10	21	中小企業庁長官表彰（優良組合）受賞
17	2	15	協組別新標準価格表作成

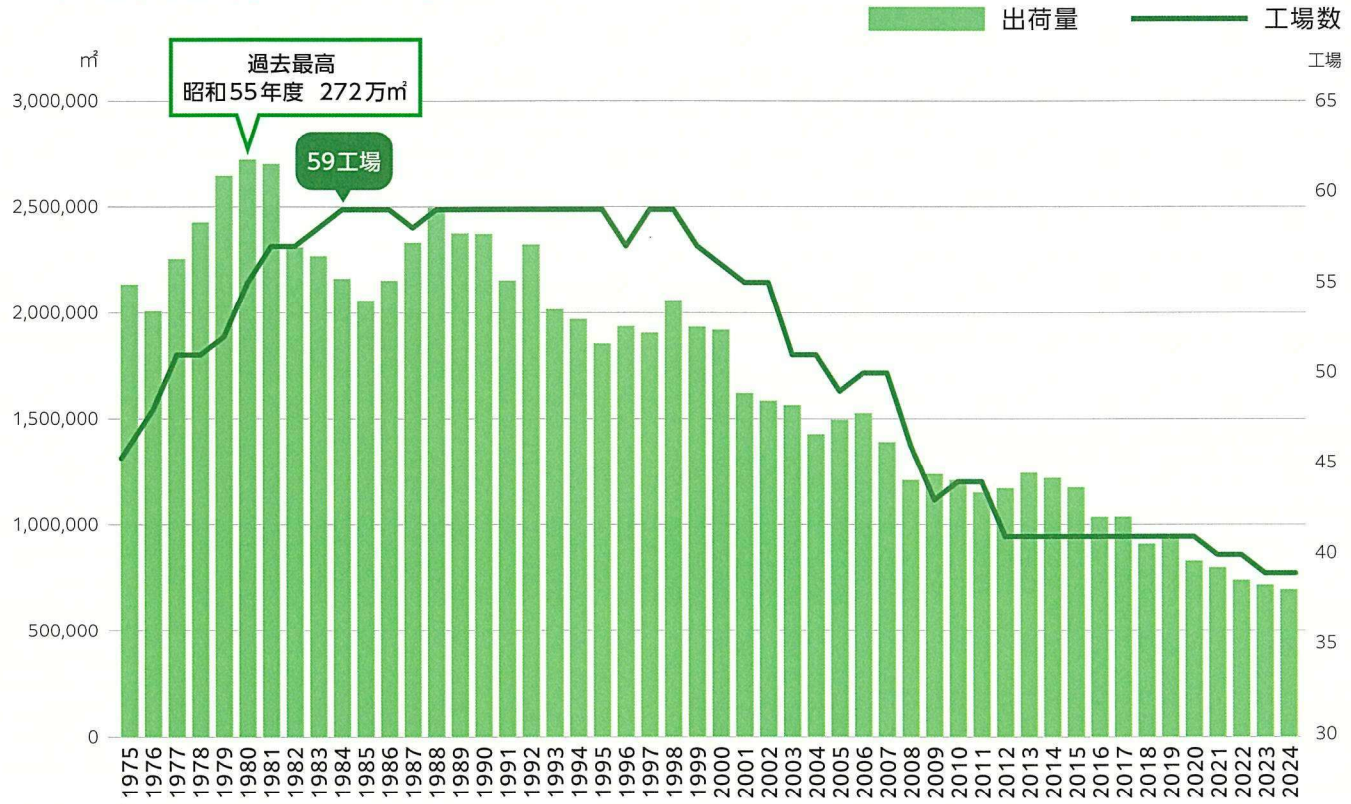
17	4	1	新工組標準配合表適用
17	5	27	工業組合創立30周年記念式典
17	12	22	優良工場表彰制度創設(第18回監査会議)
18	4	26	第1回 技術講習会（コンクリートのひび割れ抑制対策）
19	5	28	山浦章夫理事長就任
19	6	27	ISO/IEC17025認定登録（技術センター） コンクリートの圧縮強度試験
20	2	5	ISO/IEC17025認定登録（技術センター） コンクリートの曲げ強度試験
21	10	29	中小企業団体組織法施行50周年記念式典 優良組合（経済産業大臣表彰受賞）
22	2	25	山口国体・山口大会実行委員会 感謝状
24	5	23	木村寛喜理事長就任
25	10	21	山口県コンクリート舗装等PRフェア
28	5	27	野村信幸理事長就任
31	1	4	組合員工場SDSのHP掲載
令和			
1	4	1	事業継続計画（BCP）策定
2	3	23	コロナ禍により、国・県・建設業協会との懇談会（中止）、以降諸行事が中止または縮小、WEB・書面開催。
2	11	13	生コンゴルフ大会（宇部市）（生コン大会中止）
3	4	1	セメント受入試験中止（技術センター） 同補填規程制定
3	11	13	生コン交流会（宇部市）（生コン大会中止）
4	5	26	松永篤理事長就任
4	10	11	生コン大会（周南）3年ぶり開催
5	5	29	松尾和弘理事長就任
6	3	5	化学物質管理者専門的講習
6	10	6	やまぐち建設フェス2024協賛・出展
7	3	25	工組HPリニューアル
7	5	29	創立50周年記念式典
7	7	29	創立50周年

組合員工場



下関市		山口市・防府市		岩国市	
① 芝田建設(株) 豊浦生コンクリート工業		⑮ サンヨー宇部(株) 山口工場		③③ 岩国共同生コン(株) 岩国工場	
② 下関工業(株) 豊田生コン工場		⑯ サンヨー宇部(株) 秋穂工場		③④ 岩国共同生コン(株) 玖北工場	
③ 下関生コンクリート(株)		⑰ シマダ(株) 生コン部		③⑤ 岩国コンクリート(株)	
④ 西中国コンクリート(株)		⑱ (株)関谷		③⑥ 中国開発コンクリート(株)	
⑤ (株)ファノス 下関工場		⑲ 徳林工業(株) 生コン工場		③⑦ (有)錦生コン	
⑥ 日産コンクリート工業(株)		⑳ 益田興産(株) 徳佐工場			
⑦ 山口小野田レミコン(株) 下関工場		㉑ 山口小野田レミコン(株) 山口工場			
		㉒ 防府共同生コン(株)			
		㉓ (株)宮本建材 生コン工場			
長門市・萩市・阿武町		周南市・下松市・光市・柳井市・田布施町・上関町		周防大島町	
⑧ (有)生コンながと		㉔ (株)エコミックス 上関工場		③⑧ 大野生コン(有)	
⑨ ニッタイコンクリート工業(株) 奈古工場		㉕ (株)エコミックス 田布施工場		③⑨ (株)周防大島生コン 大島工場	
⑩ 萩開発生コン(株) 川上工場		㉖ (株)エコミックス 柳井工場			
		㉗ 鹿野宇部コンクリート工業(株)			
宇部市・山陽小野田市・美祢市		㉘ コーウン産業(株)			
⑪ 萩森興産(株) 宇部生コンクリート 宇部工場		㉙ 周南共同生コン(株)			
⑫ 萩森興産(株) 宇部生コンクリート 美祢工場		③⑩ 西部徳山生コンクリート(株) 徳山工場			
⑬ 山口小野田レミコン(株) 厚狭工場		③⑪ (株)ファノス 下松工場			
⑭ 山口小野田レミコン(株) 小野田工場		③⑫ (株)ファノス 光工場			

組合員出荷量と工場数



組合員一覧

組 合 員	〒	住 所	電話番号	代 表 者
岩国コンクリート株式会社	741-0092	岩国市多田3丁目101番10号	0827-43-4111	村 中 三 郎
岩国共同生コン株式会社	741-0092	岩国市多田2丁目101番8号	0827-41-2121	田 中 孝 彦
株式会社エフテック	742-1502	熊毛郡田布施町大字波野1622-1	0820-52-3333	藤 永 清 正
大野生コン有限会社	742-2514	大島郡周防大島町神浦字東浜63	0820-75-1133	大 野 富 美 子
鹿野宇部コンクリート工業株式会社	745-0304	周南市大字鹿野下字1丁目2697	0834-68-2638	松 尾 和 弘
関門生コン株式会社	752-0927	下関市長府扇町8番38号	083-249-0942	河 野 朋 子
下松アサノコンクリート株式会社	744-0011	下松市大字西豊井字三谷屋1387-5	0833-41-3763	中 沢 聡
コーウン産業株式会社	746-0027	周南市小川屋町1番5号	0834-63-4100	升 田 伸 治
合田産業株式会社	752-0927	下関市長府扇町8番38号	083-250-7390	合 田 尚 義
株式会社 コプロス	752-0962	下関市長府安養寺1丁目15番13号	083-246-0545	宮 崎 薫
サンヨー宇部株式会社	753-0871	山口市朝田1091-1	083-922-3511	大 西 利 勝
芝田建設株式会社	759-6301	下関市豊浦町大字川棚6386-2	083-772-3000	芝 田 大 作
シマダ 株式会社	753-0011	山口市宮野下字定井手1158	083-922-1228	嶋 田 広 樹
下関協同生コン株式会社	752-0997	下関市前田陣屋416	083-231-5338	林 敏 一
下関工業株式会社	750-0441	下関市豊田町中村字庄町386	0837-66-0206	中 谷 祐 二
株式会社 周防大島生コン	742-2105	大島郡周防大島町大字小松開作148-17	0820-74-3130	迫 田 輝 男
西部コンクリート工業株式会社	752-0927	下関市長府扇町8番33号	083-248-0531	川 原 章 吾
西部徳山生コンクリート株式会社	745-0053	周南市御影町1番1号	0834-34-2372	山 手 孝 昭
株式会社 関 谷	753-0212	山口市下小鯖10365-2	083-927-2526	松 本 隆 博
中国開発コンクリート株式会社	741-0092	岩国市多田116	0827-43-0678	村 岡 茂 孝
中国明信産業株式会社	739-0611	広島県大竹市新町1丁目7番1号	0827-52-8686	池 田 直 行
中国菱光株式会社	747-0054	防府市開出西町23番10号	0835-32-0145	三 浦 征 樹
徳地共同生コン株式会社	747-0814	防府市三田尻1丁目5-25	0835-23-0971	権 代 隆 志
徳林工業株式会社	747-0231	山口市徳地堀1680番地1	0835-52-0223	林 茂 生
長門小野田レミコン株式会社	759-4106	長門市仙崎348	0837-22-0733	中 原 文 典
長門コンクリート工業株式会社	759-4102	長門市西深川1374番地-1	0837-22-2143	黒 瀬 正
有限会社 錦生コン	741-0092	岩国市多田1丁目102-4	0827-43-0665	西 山 隆 宏
日産コンクリート工業株式会社	751-0826	下関市後田町5-1-6	083-222-1131	田 渕 清 隆
ニッタイコンクリート工業株式会社	759-3622	阿武郡阿武町大字奈古字西2757番1	08388-2-2311	堀 弘 和
萩アサノコンクリート株式会社	758-0141	萩市川上1561	0838-54-2339	中 沢 聡
萩宇部生コンクリート株式会社	758-0025	萩市大字土原150番地1	0838-25-1111	井 町 嘉 助
萩森興産株式会社	755-0001	宇部市大字沖宇部525-125	0836-31-1678	松 尾 和 弘
有限会社平生コンクリート工業	742-0023	柳井市南浜1丁目3番20号	0820-25-3515	井 森 浩 視
株式会社 ファノス	743-0063	光市島田2丁目23-10	0833-71-1010	河 野 正 太 郎
益田興産株式会社	759-1513	山口市阿東徳佐下1542-1	083-956-0141	大 畑 悦 治
松屋産業株式会社	741-0092	岩国市多田3丁目112番10号	0827-22-2211	松 塚 展 門
三計資材株式会社	740-1424	岩国市由宇町港2丁目20番1号	0827-63-0188	三 計 正 之
株式会社三隅コンクリート	759-3803	長門市三隅下2378-30	0837-43-1403	安 藤 光 吉
みどり生コン株式会社	742-0033	柳井市新庄21-1	0820-22-5100	宮 本 茂 樹
株式会社宮本建材	747-0014	防府市大字江泊315-1	0835-38-0136	宮 本 俊 亮
柳井宇部コンクリート工業株式会社	742-0021	柳井市柳井1717-1	0820-22-7226	河 野 和 明
山口小野田レミコン株式会社	756-0815	山陽小野田市高栄3丁目7番1号	0836-83-3342	鶴 森 栄 一
株式会社 竜陽	740-0022	岩国市山手町1丁目2番14号	0827-22-3320	田 中 孝 彦

山口県生コンクリート工業組合



〒754-0014 山口県山口市小郡高砂町3番6号

TEL 083-972-6515 FAX 083-972-6516

URL <https://ymgc-rmc.jp/>

